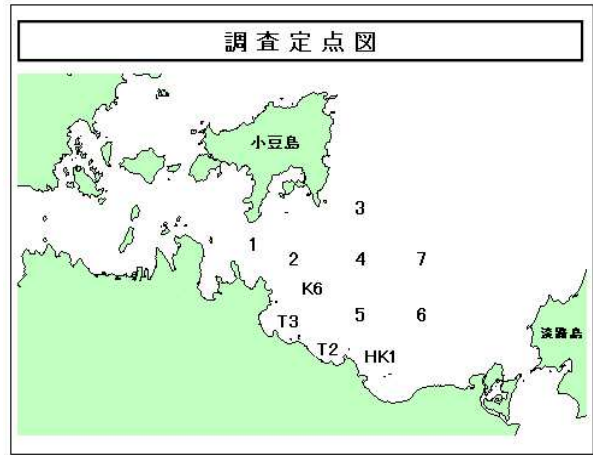


カタクチイワシ卵稚仔出現状況 (2015. 6-2号)

香川県水産試験場 龍満
TEL: 087-843-6511

調査日: 2015年6月16日
調査方法: 丸特ネットによる鉛直曳
調査定点: 播磨灘11定点(右図)

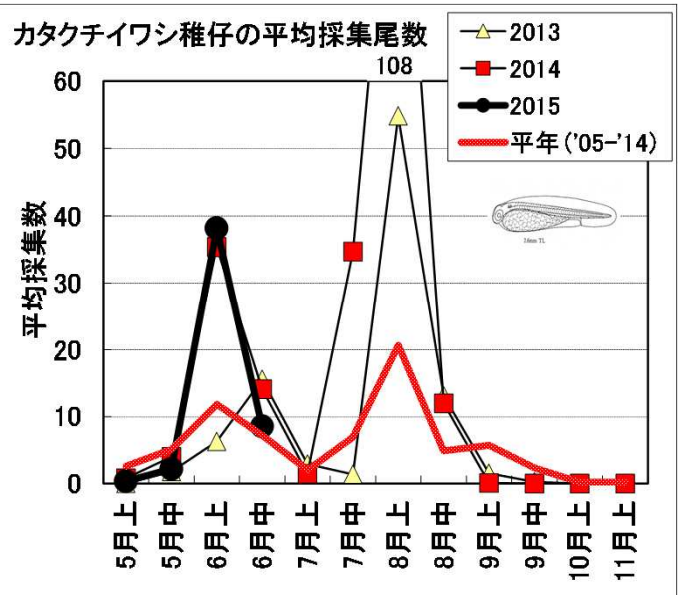
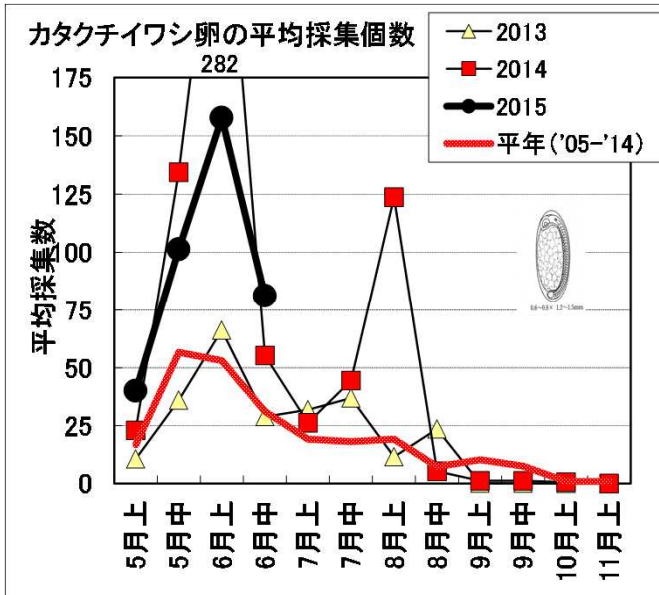


【カタクチ卵】 定点別出現数

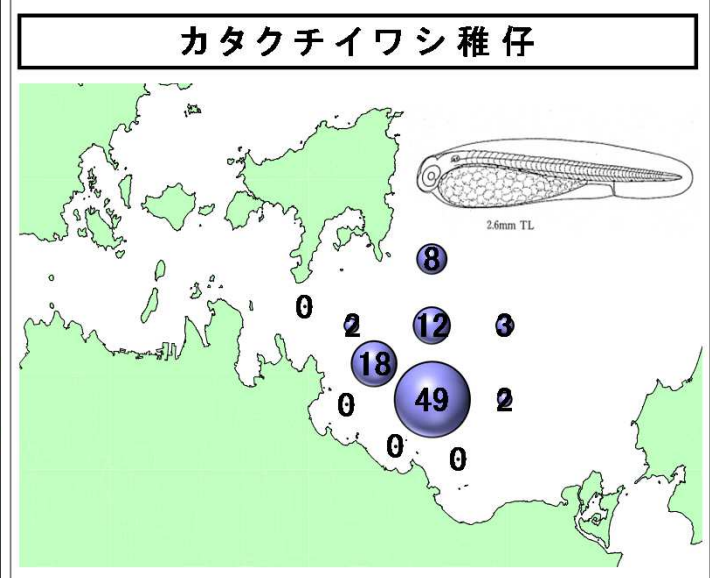
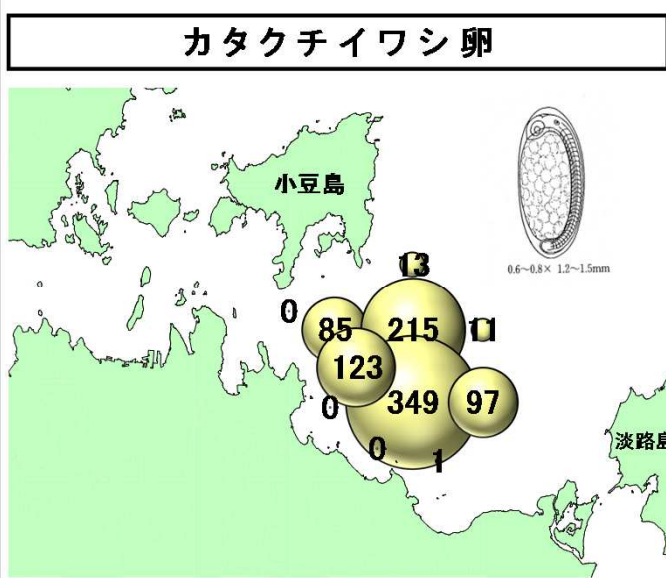
年 定点	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	HK	T2	T3	K6	11点平均値
2013.6.18	1	1	72	2	56	176	4	4	2	0	0	28.9
2014.6.17	0	75	4	37	261	33	21	92	1	4	81	55.4
2015.6.16	0	85	13	215	349	97	11	1	0	0	123	81.3

【カタクチ稚仔】 定点別出現尾数

年 定点	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	HK	T2	T3	K6	11点平均値
2013.6.18	1	11	23	17	32	77	7	3	0	0	0	15.5
2014.6.17	0	15	28	4	30	12	10	18	3	15	20	14.1
2015.6.16	0	2	8	12	49	2	3	0	0	0	18	8.5



* グラフの値は、播磨灘11定点の平均値を表す。

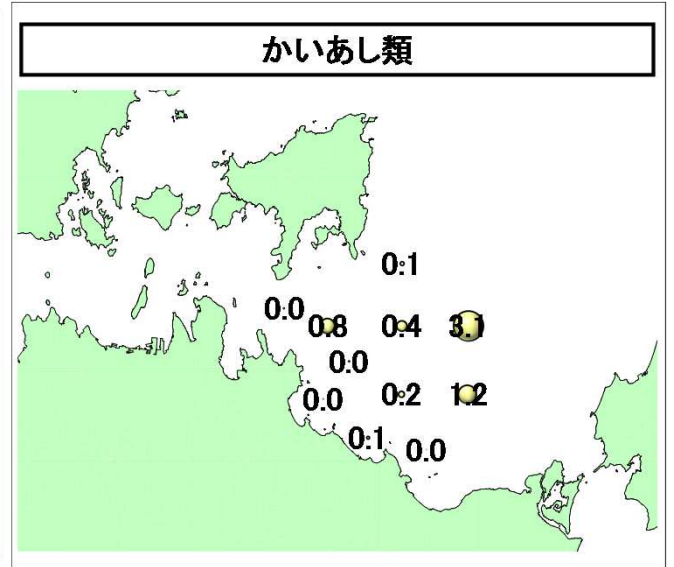
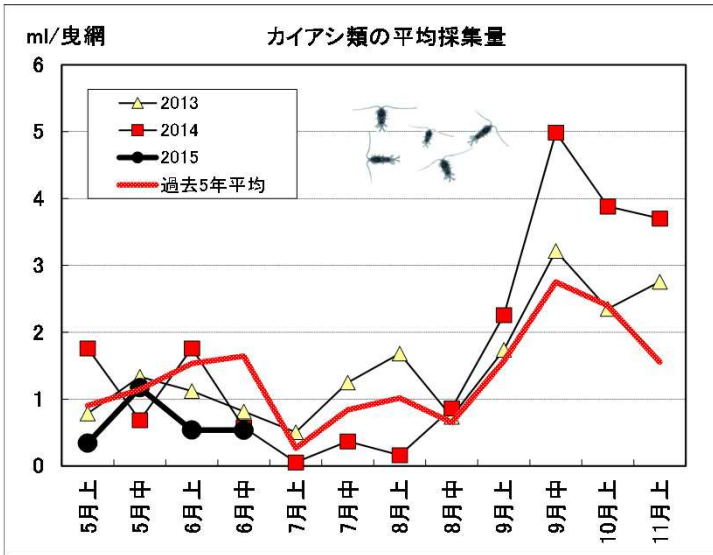


播磨灘11定点における卵の平均出現数は約81個で、多かった前回(6月2日)から減少しましたが、前年および平年(05-14年の平均)を上回りました。稚仔の平均出現数は約9尾で、前回から減少したものの、平年並みでした。

卵稚仔の分布は前回とほぼ同様で、播磨灘の南西側白鳥沖を中心に分布していました。また、前は少ないながらも分布がみられた沿岸域の定点には、ほとんど分布がみられませんでした。

餌料生物として重要なカイアシ類は、全体的に少ない状況です。

【参考】



カイアシ類採集量は、プランクトン採集量(沈殿量)に占めるカイアシ類のおおよその割合から算出しています。餌料環境の目安としてご参照ください。

※カタクチイワシ卵稚仔情報は、「水産試験場ホームページ」の「情報提供」の「カタクチイワシ卵稚仔速報」でも公開しています。

<http://www.pref.kagawa.jp/suisanshiken/>

※次回の調査は7月2日の浅海定線調査に合わせて実施予定です。